

(ご参考)

スズキ「ハスラー」が 2015年次 RJC カー オブ ザ イヤーを受賞



ハスラー X

スズキ株式会社の軽乗用車「ハスラー」が、NPO法人 日本自動車研究者 ジャーナリスト会議(RJC)が主催する「2015年次 RJC カー オブ ザ イヤー」を受賞した。

スズキ車がRJC カー オブ ザ イヤーを受賞するのは、「ワゴンR」(1993年)、「ワゴンR/ワゴンRスティングレー」(2008年)、「スイフト」(2005年、2010年)に続き、5度目の受賞となる。

RJCの受賞理由は、「ライトな感覚の軽自動車SUVとして新しいジャンルを開拓した。動力性能ばかりではなくボディカラーなど色に対する配慮も行き届いている。しかも街乗りにも十分な快適性を備えている。広い意味でユーザーに夢を与えてくれるクルマである。家族でも、一人でも、ペアでも楽しめる。その懐の深さと新鮮さを高く評価した。」としている。

「ハスラー」は、2014年1月に発売して以来、20代男女をはじめ幅広いお客様にご好評いただき、10月末までの届出台数は86,918台となっている。

また、RJC特別賞として「日本の軽自動車」(受賞者：一般社団法人 日本自動車工業会 軽自動車特別委員会)が選ばれた。

受賞理由は、「軽自動車がこれまで成し遂げてきた目覚ましい進化と、日本のモータリゼーションの中で果たしている役割について、個々の銘柄と車種の別を超えて評価した。」

●「2015年次 R J C カー オブ ザ イヤー」の概要

24回目を迎えた本年度のR J C カー オブ ザ イヤーの選考は、2013年11月1日から2014年10月31日までに発表された国産車を対象に、R J C会員の投票によって実施された。10月31日に「6ベスト」が選出され、その中から11月11日の投票によって2015年次R J C カー オブ ザ イヤーが決定した。

【R J C カー オブ ザ イヤー】 スズキの受賞歴

回	年次	受賞内容	
第3回	1993～	R J Cニューカー オブ ザ イヤー	ワゴンR
	1994年次	R J Cマン オブ ザ イヤー	取締役社長 鈴木修
第15回	2006年次	R J Cカー オブ ザ イヤー	スイフト
第16回	2007年次	R J Cパーソン オブ ザ イヤー	取締役社長 津田 紘
第18回	2009年次	R J Cカー オブ ザ イヤー	ワゴンR／ワゴンRスティングレー
第20回	2011年次	R J Cカー オブ ザ イヤー	スイフト
第22回	2013年次	R J Cテクノロジー オブ ザ イヤー	スズキグリーン テクノロジー